

研究課題1が優先課題13（リスクコミュニケーションの効果的な進め方）に分類されるもの

名前	所属機関	研究課題 1			研究課題 2		研究課題 3		
		課題名	58大項目		(優先課題番号↓)		(優先課題番号↓)		
大島 輝夫	化学品安全管理 研究所	リスクコミュニケーション	41	15	36	化学物質規制の国際比較	18	労働安全衛生マネジメント	15
大野 和子	愛知医科大学放 射線医学講座	放射線利用に関するリスクコミュニケー ション	41	53					
仲尾 豊樹	NPO法人東京労 働安全衛生セン ター	参加型労働安全衛生トレーニングパッケー ジの開発と普及	2	36	40	アジア各国との草の根参加方労働衛生ネッ トワークの構築	18		
原 邦夫	(財)労働科学研 究所	国連勧告GHSを利用した化学物質リスク教 育方法の検討	15	41		揮発性有機化合物の人体影響	7		
吉川 徹	(財)労働科学研 究所	職業感染症の発生予防に関する研究	54	45	36	参加型自主対応型安全保健トレーニング手 法の開発	13	医療従事者における針刺し・切創防止のた めの損傷疫学研究	12